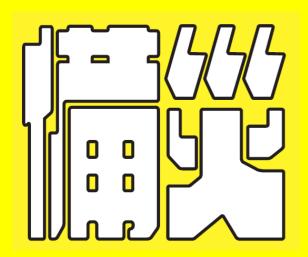
『備災』とは



『備災』とは、災害は起こるものとして備えることです。また、『備災』の「備」は備前の頭文字で備前や備中地域をはじめとした岡山県内の生徒のみなさまに広く備災意識を持っていただきたいという願いも込められています。

「災害」と聞くと「経験していないから・・・」 「恐ろしいことは何となくわかるけど・・・」「自 分が遭遇することはないだろう」と多くの人が考え ます。例えば、土砂災害は身近な問題としてとらえ にくい災害と言われています。しかし自然災害は防 ぐことができません。

自分には関係ないと日頃の備えや避難を怠ると命の 危険につながります。万が一ではなく、いつ起こっ てもおかしくはない、起こるものとして考え、備え ることが『備災』です。あなた自身や大切な人のた めに、『備災』をはじめましょう。

『おかやま備災手帳』





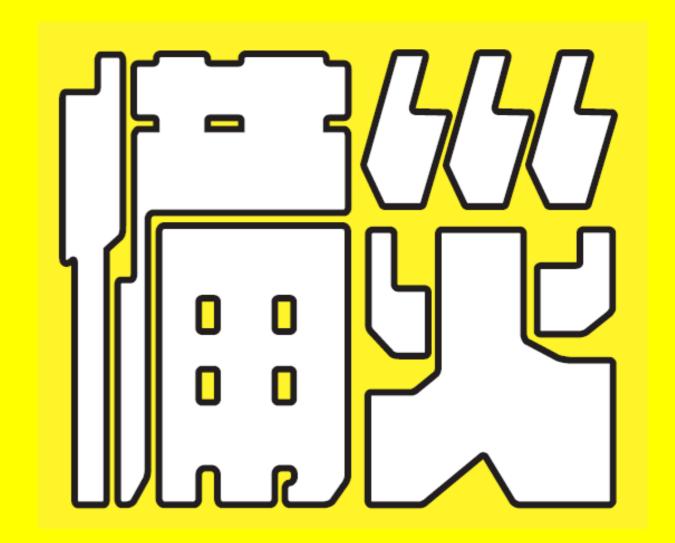


子供の頃からの地域に根ざした防災教育が大切であることから、 学校や家庭などで活用できる防災教育教材『おかやま備災手帳』 を作成しました。ホームページからダウンロードできます。 https://www.pref.okayama.jp/page/843520.html

生徒のみなさまが、興味を持って学べるようにイラストや写真を 豊富に取り入れた手帳です。



こちらから『おかやま備災手帳』 をご覧いただけます。



備災出前講座

備えよう災害

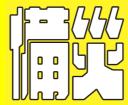
近年、突然の豪雨・天気の急変等により大規模な自然災害が増えています。 子どもたちを守るために何ができるでしょうか?

「備災出前講座」を実施し、生徒のみなさまの防災教育をお手伝いさせていただいています。 講座では自然災害が起きる仕組みや、自分たちでできる災害への備えを学んでいただきます。 講座申込の御希望がありましたら気軽にお問合せください。

主催:岡山県備中県民局地域づくり推進課

備災出前講座のご案内

一備えよう災害ー



私たちが暮らす日本は、世界でも自然災害が特に多い国として有名です。台風や梅雨がもたら によって土砂災害や河川の氾濫・高潮など大きな被害が過去に発生しました。岡山県で も民家に山や川、海がせまっている地域も多く、自然災害に対して日頃から備える必要があり ます。そして、こうした課題に対しては子供の頃からの地域に根ざした防災教育が大切です。

岡山県備中県民局では、災害は起こるものとして日常から備える『備災』をテーマに、生徒の 皆様が自分の命を守る「自助」や身近な人を助ける「共助」の意識を養い、自らの行動に繋げ ていただくために、自然災害について学ぶ「備災出前講座」を実施しています。この「備災出 前講座」は、学校での授業や、学級・学校活動など様々な場面で実施させていただくことが可 能です。講座申込の御希望がありましたら下記あて御連絡願います。

講座メニュー(例)



学習風景(令和5年11月10日和気閑谷高校)

いて学生自線でどのようなことが、 ープディスカッションして探ってい 「防災に関して自ら行動したいこ 地域の方々に伝ったい。

③防災ワークショップ



ハザードマップの学習風景



学習風景(令和5年11月22日佐伯中学校)





ハザードマップを利用し て、自分の住んでいる家 や学校の周辺にある危険 箇所を調べます。併せて、 避難所を調べて書き込ん だりして、オリジナルの ハザードマップを作成し たりします。

※生徒の皆様の通学エリ ア等を参考にハザード マップを予め用意させて いただくことも可能です

お申し込み

(1) 対

備中県民局管内信敷市・笠岡市・井原市・総社市 高梁市・新見市・浅口市・早島町・里庄町・矢掛町) の小中学校・高等学校

- (2) 実施会場
- お申し込み学校の教室、体育館など 月~金曜日(祝祭日を除く)
- (3) 開催曜日 (4) 実施時間
- 学校の授業時間等に合わせます。
- (5) 費
 - 講師費無料

(6) 申込方法

電話またはFAX・メール等でご連絡 ください。実施日時や講座内容など をご相談の上、決定します。

(7) お問い合せ先 岡山県備中県民局 (お申し込み先) 地域づくり推進課 担当: 八木

> 電話:(086)434-7003 FAX:(086)426-9305

Mail: bichu-bousai@pref.okayama.jp

備災出前講座の学校での活用場面例

「備災出前講座」は、学校での授業や、学級・学校活動など様々な場面で実施させていただくことが可能です。以下は一部例です。授業内容についてはご要望に応じてカスタマイ ズさせていただくこともできます。

以下項目については国土交通省砂防部「土砂災害防止教育ガイドライン(案)」及び土砂災害防止広報センター「小中学校授業での土砂災害防止教育展開例」や、「おかやま備災手帳」の内容等をまとめてい

理科

- 台風、豪雨等による災害の概要 説明、及び事例紹介
- 日本に自然災害が多い理由

- 地球温暖化と気象の変化
- ・日本の気象変化と温暖化の影響
- ・気候変動によって増える災害
- ゲリラ豪雨などによる災害事例

然の恵みと災害・自然環境の

- 様々な自然災害の説明及び事例 (土砂災害、河川氾濫、高潮等)
- 土砂災害を防ぐ砂防

がけくずれ、地すべり、高潮等を 例に異なる地層が原因で発生する 災害のメカニズムを紹介します。

• 正しい避難のため

同量情報、

警報・注意報のしくみや 用語の意味、避難のタイミングを 学んでいただきます。

|・正しい避難のため

- ┃ ・地域のハザードマップを読む。
- ・自分の家の近くの危険箇所や避 難所を調べる。

社会

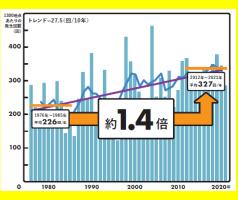
自然災害が発生しやすい日本の

- 国土や気候の特色
- ・温暖化による自然災害への影響

然災害の特性・概要や過去の自 が災害について学んでいただきま

- 地域のハザードマップを読む。
- ・自分の家の近くの危険箇所や避 難所を調べる。

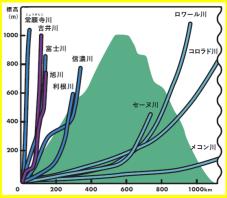
- る 仕組み
- 情報の入手の仕方



↑「1時間降水量50mm以上の年間発生回数」の推移



↑地すべり発生のメカニズム



↑日本と世界の主な川の勾配

防事業のしくみ・砂防と環境

災害を予防する取組 (砂防えん堤、がけ崩れ対策等)

その他(学級活動・学校活動等)

ハザードマップの例→

「心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成」 災害等から身を守り安全に行動することができるよ うにします。

現代の横断的・総合的な課題、地域や学校の特色に 応じた探求課題として「地域防災」を学んでいただ きます。